

## カブトムシとすごしたなつ休み

御津南部小・1 たけお こうしろう

ぼくは、虫が大好きです。虫がたくさんいるなつは、わくわくします。ことしのなつも、虫がたくさんいるかなあとさがしていました。

はじめに、つう学ろにある一本の木に、カブトムシがいるのを見つけました。二ひきいました。またいるかとおもって、まい日、木を見にいきました。十ぴきいじょうとれた日は、

「きようは、すごいっぱいとれたよ。」

と、おかあさんにじまんしました。こんなにたくさん見つけたのは、はじめてです。ことしは、ぜんぶで、三十九ひきになりました。

つぎに、カブトムシのおせわがはじまりました。土や木を入れて、おうちをつくり、まい日、えさをあげました。えさにするスイカやキナウリをいっしょうけんめいにたべました。ぼくがえさをあげると、すぐにたべはじめます。ぼくは、だいじにおせわをしていこうと決めました。

それから、カブトムシも、ぼくとおなじようにけんかをします。けんかしているオスを見つけました。つとつのでたたかっています。ぼくは、とめようとおもい、二ひきのあいだにゆびを入れしました。でも、けんかをやめてくれません。だから、あたらしいえさを入れて、ごはんのじかにしました。すると、けんかをやめて、たべはじめました。ああ、よかったとおもいました。

さいごに、がんばっておせわをしているのに、しんでしまうカブ

トムシもいました。とてもかなしかったです。でも、けっこんして、赤ちゃんをうんだメスもいます。この赤ちゃんが、こんどのなつに、げんきに出てきてくれるとうれしいです。だから、見つけた木の下  
の土の中に、かえしてあげようとおもいます。らい年、また、大  
きなカブトムシにあいたいです。